

お客さまの高齢化に備えましょう！

VOL.23



江端（佐治）ひとみ

ケアセラピストが入所者の皆様の体と心を癒す

第23回は、実際にケアセラピストのケアを導入いただいている愛知県名古屋市の介護施設「老人保健施設 ラ・ファミリア」様でのケアセラピストの活動について、施設さまよりお言葉をいただきましたのでご紹介いたします。

当施設は平成3年7月に開設された名古屋市内にある老人保健施設です。ベッド総数 150 床、四半世紀以上介護施設として多くの実績や経験を積んでいます。

そんな中、新たな試みとして、“ケアセラピスト”という認定資格を取得した職員の入所を機に、入所者様のスキンケアと心のケアを中心とした、



『リラクゼーション活動』を始め、ペースは月に1回、現在延べ200名以上の方に体感していただきました。その中でいくつかの事例をご紹介します。なお、このケアは医師に利用者様に関する助言書をもらい、安全を確保したうえで行いました。

A様 77歳女性は両膝に痛みがあり、日中はベッドで休みがちで昼夜逆転が見られる。両膝の人工関節置換術の既往があり、冷え、ソックス跡が残るむくみもあり。

【ケア後】はソックスの跡が消失し、むくみも見られなくなったと喜ばれた。ケア中はA様も悩みを多弁に打ち明けられる。後日「よく眠れるようになった」とのお声を頂いた。

B様 90歳女性は重度の認知症があり、体に触れるだけでも介護抵抗がある。会話の成立は難しい。そのためケアセラピストのケアに対しても抵抗されるかと思いつながら実際に受けていただくと、穏やかに落ち着いた表情で受けていただけた。会話は成立しなくとも、スキンタッチの重要性を感じた。

C様 91歳女性は足の血行不良を悩まれており、早朝の施設内の散歩や寝る前には自己流ではあるが足のマッサージを欠かさず日課としている方で、最近足は冷えによる血色不良を特に気にされていたためケアを受けていただいた。

【ケア後】はケアセラピストのトリートメントを参考に自分でケアを行い、後日「だいぶ色が良くなった！」と喜びの声を頂いた。

入所者さま、おひとりお一人の疾患や障害は各々ありますが、（“1対1”で）ゆっくりと時間をかけて接することで多くの方の喜びの声を聴くことができました。トリートメント中には、今まで聞いたことのない話も飛び出し、ほとんどご自身から話をされない方もお話されるなど様々な効果が表れています。



今では「スキンケアと心のケア」が同時に行えるこの新たな“リラクゼーション活動”は、入所者様の中でも非常に人気がある活動の一つとなっております。

今後は今まで以上の特別な時間と最高のおもてなしの“リラクゼーション活動”が提供できるよう目指していきます。

シニア検定 / ケアセラピスト / ビューティケアセラピストはeラーニングで受講できます。

詳しくは [グローリア 21](#) [検索](#) [トップページをご覧ください。](#)

(株) グローリア 21 日本ケアセラピスト協会 / 一般社団法人 日本シニア検定協会 本部長
〒454-0927 名古屋市中川区打中 2-105

お問合せ Tel : 052-354-6211 Mail : gl21@asai-clinic.co.jp